

24年 年間活動の成果《常任委員会》

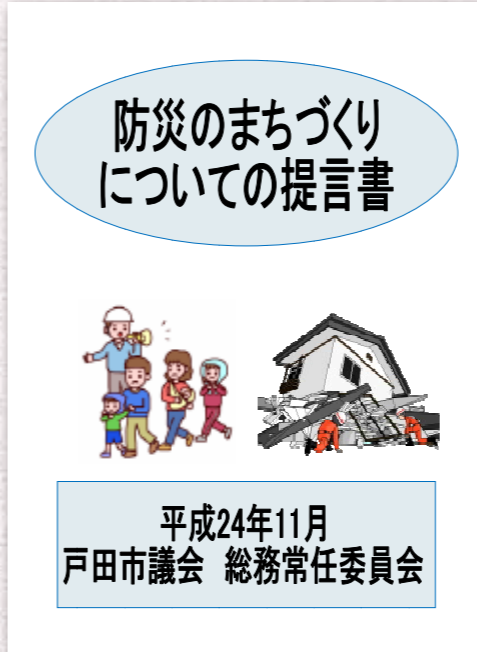
委員会は、議案や請願の審査のほか、所管の範囲で調査事件を定め、能動的に市政に関する調査活動を行うことができます。本市議会では、常任委員会ごとに具体的な年間活動テーマを決め、原則、毎月1回委員会を開催し、行政に対し意見、政策提案をしています。

総務委員会

防災のまちづくりに向けて、施策等を提案・提言

総務常任委員会では、年間活動テーマを「防災のまちづくり」と決定し、先進自治体の防災の取り組みを調査・研究しました。そして、その結果を総合的な観点から執行部へ提言するため、「戸田市地域防災計画及び防災マニュアル策定に係る提案書」「防災のまちづくりについての提言書」を取りまとめました。

【戸田市地域防災計画及び防災マニュアル策定に係る提案書】
提案書では、戸田市地域防災計画の改訂に伴い、15項目、合計53件の提案を行いました。主な内容は、次のとおりです。
①災害情報伝達、情報連絡通信網の整備として、災害メール登録強化やコミュニティFM設立等の検討を行うこと。
②災害時要援護者対策として、要援護者数の割り出しや救助方法の対策等を行うこと。
③防災組織整備として、危機管理監の設置、災害時における議会と災害対策本部の関わり等の検討を行うこと。
④防災教育、防災訓練として、防災マニュアルのチェックリスト化や学校と協力した訓練の実施等を行うこと。



【防災のまちづくりについての提言書】
提言書では、提案書で網羅できなかった、あるいは、特に検討してほしい施策を提言しました。主な内容は、次のとおりです。
①コミュニティFMの設立を目指すこと。
コミュニティFMは、震災時はもちろんのこと、平時にも有用性があるので、設立を検討すること。その際は、民間による設立や運営を目指し、自治体はそのサポートを行う等、FM局の運用手法も検討すること。
②住宅の耐震診断・設



▲尼崎市役所にて

文教・建設委員会

空き家対策に取り組むよう条例の制定に向けて提言

「電子図書館の導入について」と「空き家・空き地の適正管理について」の2つを年間活動テーマとし、調査・研究を進めてきました。

最大の課題であるコンテンツ不足を打開するため、利用者がどういうコンテンツを求めているのか、出版社側へ積極的に提示していくことを求めています。

② 利用環境の拡大
セキュリティ面を第一に考え、利用できる環境が拡大するよう積極的な働きかけに努めることを求めています。

【空き家・空き地の適正管理について】
先進地への視察として、千葉県松戸市と東京

空き家条例制定に向けての提言書



平成24年11月 戸田市議会 文教・建設常任委員会

都足立区を視察しました。これらの視察を踏まえ協議した結果、空き地については、「戸田市空き地の環境保全に関する条例」により、引き続き管理・指導を行うとの結論に至りましたが、空き家については、早急に空き家対策に取り組む必要があることから、「空き家条例制定に向けての提言書」を作成し、執行部へ提出しました。



▲宇治市役所議場にて

この提言書は、条例に盛り込むべき項目を提言しています。概要は次のとおりです。
① 基本方針
「所有者の責務」「情報提供の呼びかけ」「実態調査」「助言、指導、勧告及び命令」「公表」「警察署等への協力要請」の6項目を明記することを求めています。

② 解体費用に係る補助金
経済的事情により、解体ができない空き家の所有者を考慮し、第三者委員会の審査により認められた所有者に対しては、解体費用に係る補助金を支給することを求めています。

③ 行政代執行
所有者の公表まで行い、是正がされない場合には、行政代執行法の規定に基づき、行政代執行を行うことを求めています。

この提言書は、4つの観点から成り立っています。概要は次のとおりです。
① コンテンツの充実

※アクセシビリティ：高齢者や障害者を初めとする、誰もが利用しやすい環境